

# 「考える時間を 愉しむ家具」

COKAGUIはあるユニットを基準にした寸法体系を持っています。

たとえば、SAIKOROシリーズは、CDが入る大きさのサイコロ型から発想されたものなので、基本の寸法は160mm×160mm×144mmです。このユニットには磁石がついていて、上下のサイコロがぴったりと合うようになっています。さらにアイアン製の脚もそろっていますから、これも磁石でつけることができます。

IKUEIは、Hという字の横棒がまんなかではなくて、ちょっとずれたところに渡してある形のユニットが基本です。上下を逆さにすると、横の板の高さが変わります。棚の間隔をユニットの向きだけで変えることができるのです。このIKUEIには、きちんと重ねられるようにダボ(組み合わせ用の凸部分)がありますから、積み上げても、がたつくことはありません。

COKAGUIは使う人に考えてもらう部分の多い家具でもあります。

HAKURAIは、中にたっぷりものを入れられる箱型ですが、逆さまにしてふたをのせればテーブルにもなります。FUTAEも置き方によって、さまざまなものが飾れる棚です。オブジェのように、それだけをサイドボードに置いてもいいかもしれません。

模様替えだけでなく、シーンによって気軽に变身させることができる家具。この形に何を合わせようかと、考える時間もCOKAGUIは作り出します。

小さくてシンプルだけど存在感があり、部屋の雰囲気作りに参加するアクセント家具——COKAGUIはそうなりたいと思っています。